

平成24年11月21日開催教育委員会会議記録

1 開会・閉会等について

日時	平成24年11月21日(水) 午後2時00分
場所	教育委員会室
開会	午後2時00分
閉会	午後3時08分
出席委員	
委員長	横井利男
委員	雁部隆治
委員	鈴木みゆき
委員	阿部博道
教育長	横山信雄
説明のために出席した職員	
教育委員会事務局次長	小暮真人
庶務課長	岩佐一郎
学務課長	齋藤好正
指導室長	橋爪昭男
すみだ教育研究所長	渡部和美
生涯学習課長	金子しのぶ
スポーツ振興課長	中山賢治
あずま図書館長	村田里美

2 会議の概要

- **横井委員長** それでは教育委員会を始めたいと思います。本日の会議録署名人は雁部委員にお願いいたします。

(平成24年9月19日、10月1日教育委員会会議録確認)

議決事項第1

議案第53号「平成25年度における主要な教育課題について」の案件を上程し、指導室長が説明する。

- **横井委員長** ただ今の説明についてご質問はございませんか。

- **横井委員長** よろしいでしょうか。それでは、議決事項第1議案第53号「平成25年度における主要な教育課題について」原案どおり決定することにしたいと思いますが、ご異議ございませんでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

- **横井委員長** それでは、原案どおり決定いたします。

報告事項第1

「通学路の緊急合同点検の実施状況と今後の対応について」、資料1のとおり庶務課長が説明する。

- **横井委員長** 何かご質問はございませんか。
- **雁部委員** 「信号機の時間延長や設置の上申」で、渡るときに余裕が持てるような信号機も検討してみたいかがですか。
- **庶務課長** 点検箇所には設置されている信号機は旧式や新式があります。システムの違いがありますので、警察に立ち会っていただき、意見の交換はしています。今後の調整の中でご意見を伝えます。
- **横井委員長** 安全点検箇所は学校からは77箇所をあげられていますが、残りの36箇所は学校ごとに対応するという事でしょうか。
- **庶務課長** 精査する中で、学校の中である程度注意をすれば、クリアできる内容ですので、学校で対応できると思います。

報告事項第2

「平成25年度区立小・中学校希望選択申込状況一覧について」、資料2のとおり学務課長が説明する。

- **横井委員長** 何かご質問はございませんか。
- **横井委員長** 受け入れ可能人数はどのように設置されていますか。
- **学務課長** 例えば中学校ですと40名の学級編成があります。5学級ですと、かける5で200名になります。そこから他学区へ申請を考えましてマイナス20名と設定する方法が一つです。もう一つはそれに合わないときは、区の住民基本台帳の数をもって可能人数とします。この範囲の中の人数で設定しています。
- **雁部委員** 小学校で、これだけ抽選校が出てしまうのは予想外ですね。
- **学務課長** 去年は8校でしたが、今年は増えまして12校です。
- **鈴木委員** 去年も高木委員がおっしゃっていたと思いますが、どうして他区に行くのかアンケート調査をしたらいかがでしょうか。
- **学務課長** 4月に入ってからアンケート調査をし、状況を確認したいと思います。
- **横井委員長** どの学校からどの学校へ申し込んでいたかがわかると、隣接校が多いなどがわかると思います。

報告事項第3「区立幼稚園入園の応募状況について」資料3のとおり学務課長が説明する。

- **横井委員長** 何かご質問はございませんか。
- **雁部委員** 菊川幼稚園、三寺小学校は申し込み人数が少ないのですが、背景的な理由はありますか。
- **学務課長** 菊川は去年は申し込みが多かったのですが、今年は極端に14名と少ないです。まだ分析

はしていないのですが、保護者等から聞いてみたいと思います。

- **雁部委員** 申し込み人数が少ないところは、施設などのハード面が影響あるかもしれないですね。理由によっては、こちらでフォローできる面もありますね。
- **学務課長** それも含めて調査をしたいと思います。

報告事項第4 第2回「墨田区図書館を使った調べる学習コンクールについて」資料4のとおり指導室長が説明する。

- **横井委員長** 何かご質問はございませんか。
- **横井委員長** 私もこの審査に参加しまして、見ていただくとわかるのですが、23年度に比べて参加した児童・生徒数が非常に増えて質も高くなりかなり良い方向にいつているなと思いました。

報告事項第5 墨田区青少年健全育成区民大会について（作文コンクール審査結果）資料5のとおり生涯学習課長が説明する。

- **横井委員長** 何かご質問はございませんか。
- **阿部委員** 人権作文コンテスト朗読がありますね。これは、どのような経過で発表する形になったのですか。
- **生涯学習課長** 人権作文の朗読の場がないので、作文コンクールで朗読することとなりました。
- **阿部委員** 人権作文は法務局が主管ですが、これは顕彰する場がないので、人権運営委員会のほうで、「盾」かなにかの賞品を出したいと思っていますが、今年は間に合わないので、来年度からは顕彰する機会を作っていただきたいなと思ひましてお願いしたいと思ひました。
- **生涯学習課長** 区民大会の主旨としては、健全育成の作文コンクールが主なので、第1部の表彰式は、作文コンクールの入賞者だけの表彰式ですが、第2部では、人権作文の朗読の場がないということで、ここで、人権作文の代表の方も朗読をしています。第2部であれば、顕彰も可能かもしれませんが、次年度検討します。
- **横井委員長** 他によろしいでしょうか。以上で予定の議決事項、報告事項は終了しました。ほかに、事務局または委員さんからなにかありますか。

委員からの提案1「小学校の3学期制について」横井委員長が説明する。

- **阿部委員** 2学期とした当初の目的はどのようなものだったのですか。
- **横井委員長** 始業式と終業式の2日分の授業を確保するという根底があったためだと思います。他にもマンネリ化した学校教育を活性化したいという議論があったと思います。その資料を提供していただき、学校や保護者の調査をし、検討したと思います。直感的にみなさんはどのように思われますか。
- **阿部委員** 3学期制で育ちましたので、あたりまえのような感覚ですが、3学期制はお子さんの感覚だと夏休みが入って新学期のほうが合うのかなと思います。
- **横井委員長** 実際には多くの2学期制は、10月の体育の日を含んだ3連休を境にしていますので、前期と後期の境は原則3日間です。ですから、あまり期の区切りがありません。
- **鈴木委員** 子供の時間の感覚は短いので、大学生は90分授業、小学生は45分授業、となっているので、時間の区切りからいうと、3学期制のほうがいいかなと思います。

- **雁部委員** 小学生には3学期制のほうが良いと思います。
- **教育長** 2学期制導入から8年目ですが、導入のときの目的、経過などを含め保護者や学校関係者はどのようなだったのか、そのようなことを確認をしてから、ご検討いただければと思います。
- **横井委員長** ぜひ、いろいろデータを揃えていただけたらと思います。

委員からの提案2「中学校部活動のブロック化について」横井委員長が説明する。

- **雁部委員** 部活を1校で考えるより墨田区全体で行うことにすれば、優秀なコーチが必要だと思います。
- **鈴木委員** 学校規模が小さいと先生方の負担は大きいと思います。前回、雁部委員が言っていたとおり、先生は事務的な負担が多いので、拠点校に指導に行くと、学校にその先生が不在になります。それをカバーする体制を整えないと、かわいそうだと思います。
- **横井委員** 杉並区で部活を民間に有料で委嘱するようなニュースがあったように思いますが、それは少し筋が違うように思えます。そこまで極端にしなくても社会教育と連携をしながら、図書館や郷土文化資料館などを拠点にし、研究活動を深めるなどできるかも知れないですね。これまでも部活動は十分に価値はありましたが、規模が小さくなったので、これまでのことは不可能になりますので、何らかの方策を考えなければいけないと思います。
- **教育長** 現状はご提案のあったことが課題になりますが、26年4月には中学校が10校になります。比較的規模は確保されることが前提となっていますが、その上で今後の部活動活性化のためのデータを用意させていただきます。
- **阿部委員** 私の学生のころですが、クラスの友達以外に他のクラスの友達とグループになっていましたが、隣の学校の友達ともグループになることが、それが顔つなぎになりました。今週はこっちの学校、来週はあっちの学校に行くと部活動を行えば、先生の負担が半分になるのではないのでしょうか。機能と能力を高める目的があるのですが、仲良くすることが社会性を育てますので、できれば学校単位で残しそれが結びつけばと思います。
- **横井委員長** 学校単位も何かあったらいいなと思います。教室以外のふれあいなど。
- **雁部委員** 各学校で、同じ部活動があれば、一緒に部活動をすると交流があっていいですね。
- **横井委員長** 我々の子どものころは、一つの学校に先生も生徒も人数が多かったです。部活動をするにしても、学校の中で賄えたものだけれど、今は中学校は1学年180人ですので、昔とは全然感覚が違うんですね。学習指導要領でも地域との連携を言われていますので、何らかの活性化の方向を考えていかなければいけないと思います。
- **雁部委員** 子ども達は、学校を選択する際に部活動を基準に選ぶ場合がありますが、優秀な部活動の先生が異動で他に行ってしまった場合に、部活動ができなくなってしまう状況を作ったらいけないと思います。最初に決めた部活動を続けてほしいので、このことは考慮をしたほうがいいと思います。
- **横井委員長** 例えば陸上の強い中学校で、先生が異動してしまった場合は、異動先の中学校が強くなるということが起きるのですね。
- **雁部委員** 墨田区内で先生が異動をしていると、結局墨田区全体としては、レベルが変わらないので、体力の向上にはなりません。
- **横井委員長** 中核となる先生が墨田区の学校全体を指導すれば、墨田区全体的の体力が向上します。

そのような主旨でうまくできるかどうかは検討課題ですね。

○ **横井委員長** 他によろしいでしょうか。これで教育委員会を閉会いたします。